

令和5年度 都路中学校後期学校評価結果

◎ 保護者及び生徒アンケートの主な結果と今後の対応

保護者及び生徒アンケート集計結果の一覧は、裏面をご覧ください。

(A：よく当てはまる、B：やや当てはまる、C：あまり当てはまらない、D：まったく当てはまらない)

(1) 「将来の夢や目標(志)をもっている」のA・Bの割合は、生徒が8割強に対し、保護者が6割、「地域や社会をよくするために、何をすべきかを考えることがある」のA・Bの割合は、生徒が6割程度に対し、保護者が4割強です。学校行事の都路志塾やM1グランプリ、各学年の学級活動において、「志」という言葉を大切にしてキャリア教育に取り組んでいます。それらを通して生徒達の意識を高めることはできているといえると言えますが、今後はその取り組みをさらに保護者の皆様、地域の皆様へ発信し、学校、保護者、地域が連携して生徒の「志」を育て、磨いていけるよう努めていきます。

(2) 「楽しく学校へ通っている」「よい友人関係ができている」のA・Bの割合は、生徒がそれぞれ6割強、9割強に対し、保護者はそれぞれ8割強、8割です。より良い友人関係については生徒、保護者共により良い関係が築けているということですが、楽しく学校に行っているかについては生徒が低い結果です。また、教職員について、「分かる、できる、楽しい授業をするために、努力や工夫をしている」「生徒を理解することに努め、一人一人に応じた指導・支援をしている」のA・Bの割合は、生徒、保護者共に8割から9割程度ですが、「連絡や相談がしやすく、対応をも適切である」では、保護者が9割程度に対し生徒は7割弱となっています。思春期ならではの進路や学習等に対する不安や悩みを内心に抱えていることも予想されますので、学級担任やスクールカウンセラーだけでなく全職員で日頃からの観察や相談がしやすい関係づくりに努め支援して参ります。

(3) 学習において、「授業が楽しく、よく分かり、学力が高まっている」「家庭学習に、計画的に工夫しながら取り組んでいる」「家庭において、学習の他に読書や運動をするなど、生活に工夫をしている」のA・Bの割合が、生徒がそれぞれ9割強、7割程度、7割強に対し、保護者はそれぞれ5割強、4割強、4割強です。生徒は授業に楽しく取り組み、家庭学習や家庭での過ごし方においても工夫しているという意識であるのに対し、保護者は学力の高まりや家庭での様子から、まだまだ学力を高めるための努力をする余地がある、もっと頑張りたいという期待があることが感じられます。今後も、学力向上に責任を果たすために、常に授業改善に取り組むのはもちろんのこと、家庭学習の充実のために個に応じた学習支援について教員同士で情報交換を密にして取り組んでいきます。

※ 生徒及び保護者の皆様からいただいた、本校の教育活動に関する貴重なご意見を生かして、学校・家庭・地域等がそれぞれの役割に応じて、様々な課題に協働的に取り組むことができるように改善を図って参ります。

令和5年度学校評価アンケート集計結果 保護者結果

No.	項 目		令和5年度 後期評価(数)				令和5年度 後期評価(割合)					
			当てはまる		当てはまらない		当てはまる		当てはまらない			
			A	B	C	D	A	B	C	D		
1	子ども	将来の目標や志をもっている。	挑戦	6	9	7	3	24.0%	36.0%	28.0%	12.0%	
2		難しいことでも、失敗を恐れないで挑戦している。	挑戦	3	12	8	2	12.0%	48.0%	32.0%	8.0%	
3		授業が楽しく、よく分かり、学力が高まっている。	挑戦	2	11	9	3	8.0%	44.0%	36.0%	12.0%	
4		楽しく学校へ通っている。	協働	12	9	4	0	48.0%	36.0%	16.0%	0.0%	
5		よい友人関係ができています。	協働	14	6	5	0	56.0%	24.0%	20.0%	0.0%	
6		地域や社会をよくするために、何をすべきかを考えることがある。	協働	2	9	10	4	8.0%	36.0%	40.0%	16.0%	
7		家庭学習に、計画的に工夫しながら取り組んでいる。	自律	4	7	11	3	16.0%	28.0%	44.0%	12.0%	
8		「田村の生徒実践躬行[A to E]五則」を心がけて生活している。	自律	0	11	11	3	0.0%	44.0%	44.0%	12.0%	
9		人前で自分の考えや意見を発表することは得意である。	自律	3	8	9	5	12.0%	32.0%	36.0%	20.0%	
10		授業や部活動で学んだことを、他の学習や普段の生活に生かしている。	発展	2	15	7	1	8.0%	60.0%	28.0%	4.0%	
11		自分のよさに自信を持ち、さらにその力を伸ばそうとしている。	発展	2	14	7	2	8.0%	56.0%	28.0%	8.0%	
12		家庭において、学習の他に読書や運動をするなど、生活に工夫をしている。	発展	3	8	11	3	12.0%	32.0%	44.0%	12.0%	
13		教職員	教職員は、分かる・できる・楽しい授業をするために、努力や工夫をしている。	挑戦	7	15	2	1	28.0%	60.0%	8.0%	4.0%
14			教職員は、生徒を理解することに努め、一人一人に応じた指導・支援をしている。	協働	10	11	2	2	40.0%	44.0%	8.0%	8.0%
15			教職員は、連絡や相談がしやすく、対応も適切である。	協働	11	11	2	1	44.0%	44.0%	8.0%	4.0%
16		学校経営・運営	学校は、経営・運営方針や様々な取組(方策)について、分かりやすく説明している。	自律	11	11	2	1	44.0%	44.0%	8.0%	4.0%
17			学校は、地域の未来を担う人材になるために必要な資質・能力を、子どもたちに育成している。	挑戦	5	17	2	1	20.0%	68.0%	8.0%	4.0%
18			学校は、保護者や地域と協働関係を築いて、教育活動を行っている。	自律	13	10	1	1	52.0%	40.0%	4.0%	4.0%
19			学校は、子どもたちのトラブルや問題に迅速・適切に対応している。	協働	11	12	2	0	44.0%	48.0%	8.0%	0.0%
20			学校は、お知らせやホームページで、タイムリーに分かりやすく情報を提供している。	自律	14	8	2	1	56.0%	32.0%	8.0%	4.0%
21		保護者	お子さんと、日頃からコミュニケーションをとっている。	協働	9	14	2	0	36.0%	56.0%	8.0%	0.0%
22		保護者	お子さんが悪いことをした時など、向き合ってしっかり話すことができる。	協働	12	11	2	0	48.0%	44.0%	8.0%	0.0%

令和5年度学校評価アンケート集計結果 生徒結果

No.	項 目		令和5年度 後期評価(数)				令和5年度 後期評価(割合)					
			当てはまる		当てはまらない		当てはまる		当てはまらない			
			A	B	C	D	A	B	C	D		
1	自分	将来の目標や志をもっている。	挑戦	7	12	4	0	30.4%	52.2%	17.4%	0.0%	
2		難しいことでも、失敗を恐れないで挑戦している。	挑戦	2	12	8	1	8.7%	52.2%	34.8%	4.3%	
3		授業が楽しく、よく分かり、学力が高まっている。	挑戦	3	18	2	0	13.0%	78.3%	8.7%	0.0%	
4		楽しく学校へ通っている。	協働	8	6	8	1	34.8%	26.1%	34.8%	4.3%	
5		よい友人関係ができています。	協働	13	9	1	0	56.5%	39.1%	4.3%	0.0%	
6		地域や社会をよくするために、何をすべきかを考えることがある。	協働	5	9	8	1	21.7%	39.1%	34.8%	4.3%	
7		家庭学習に、計画的に工夫しながら取り組んでいる。	自律	3	13	7	0	13.0%	56.5%	30.4%	0.0%	
8		「田村の生徒実践躬行[A to E]五則」を心がけて生活している。	自律	1	8	11	3	4.3%	34.8%	47.8%	13.0%	
9		人前で自分の考えや意見を発表することは得意である。	自律	4	6	9	4	17.4%	26.1%	39.1%	17.4%	
10		授業や部活動で学んだことを、他の学習や普段の生活に生かしている。	発展	5	11	7	0	21.7%	47.8%	30.4%	0.0%	
11		自分のよさに自信を持ち、さらにその力を伸ばそうとしている。	発展	3	16	4	0	13.0%	69.6%	17.4%	0.0%	
12		家庭において、学習の他に読書や運動をするなど、生活に工夫をしている。	発展	6	11	5	1	26.1%	47.8%	21.7%	4.3%	
13		先生	先生は、分かる・できる・楽しい授業をするために、努力や工夫をしている。	挑戦	8	13	2	0	34.8%	56.5%	8.7%	0.0%
14			先生は、生徒を理解することに努め、一人一人に応じた指導・支援をしている。	協働	8	12	3	0	34.8%	52.2%	13.0%	0.0%
15			先生は、連絡や相談がしやすく、対応も適切である。	協働	6	9	7	1	26.1%	39.1%	30.4%	4.3%